



第2740地区 創立/1990年9月29日 認証/1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：溝上 純一郎 / 副会長：池永 隆司 / 副会長：崎山 信幸 / 幹事：馬場 貴博

2015～2016 年度クラブスローガン

思いやりの心 奉仕の心で 友情を実践しよう

週報制作：会報・出席委員会／南部 建、田代博之、松尾英機、指山康二、崎元英伸、平岩義明、野村和義、宮崎祐輔

本日の出席率 97.78%：会員数 45名・出席 39名・欠席 1名・出席規定免除会員(5) 5名・ビジター 0名
 前々回の修正出席率 97.73%：出席 31名・メイクアップ 8名・出席規定免除会員 4名



会長挨拶／溝上 純一郎君



皆さん、こんにちは。

本日は25周年記念式典・祝賀会のため、短縮例会になっています。25周年記念式典に来賓の方々が姉妹クラブの韓国釜山蓮山ロータリークラブのメンバーを含め28名みえられます。

会長挨拶も短めにして、お迎えの準備をしたいと思います。
 本日はよろしくお祈りします。

Report

幹事報告／馬場 貴博君

1. 例会変更

ありません。

2. 来 信

・ガバナー事務所

2016-17年度米山記念奨学生 面接オリエンテーションのご案内

日時 11月23日(月・祝) 12:00～15:00

場所 佐賀勤労者総合福祉センター

・地区大会事務局

11月14日(土) 地区大会交通手段等の確認について

≪ 創立25周年記念式典・祝賀会 ≫

司会 川島千鶴・岡 光正



佐世保中央ロータリークラブ

創立25周年記念式典式次第

物故者への黙祷

点鐘	会長 溝上純一郎
開会の辞	副会長 池永 隆司
日本国歌、大韓民国国歌並びに奉仕の理想斉唱	
来賓紹介	
会長挨拶	会長 溝上純一郎

来賓挨拶	
友好の誓い	韓国釜山蓮山ロータリークラブ
会員紹介	
実行委員会会長挨拶	実行委員会会長 福田 英彦
25周年事業紹介	
閉会の辞	副会長 崎山 信幸
点鐘	会長 溝上純一郎

創立25周年記念祝賀会式次第

オープニング	
実行委員長挨拶	実行委員長 牛島 義亮
乾杯	米海軍佐世保基地司令官 マシューD・オヴィアス大佐

祝宴

手にてつないで

万歳三唱

会長エレクト 山瀧 正久



佐世保中央ロータリークラブ

溝上純一郎 会長挨拶

本日は平日にもかかわらず佐世保中央ロータリークラブ創立25周年記念式典に国際ロータリー第2740地区第6グループ古賀良一ガバナー補佐、並びに姉妹クラブの韓国釜山蓮山ロータリークラブの姜会長はじめ会員並びに御令室の皆様、当クラブ名誉会員でもあります米海軍佐世保基地司令官マシュー、D・オビアス大佐、佐世保市内7ロータリークラブの会長、幹事の皆様、聖和女子学院高等学校 校長 卜部篤志先生、長崎県立佐世保特別支援学校 校長 中村敦先生、皆様お忙しい中、御臨席いただき有難うございます。



佐世保中央ロータリークラブも1990年9月29日、40名のメンバーで創立し、今年25周年を迎えることができました。今日現在、チャーターメンバー12名を含む45の会員を擁しています。

振り返りますと25年間、地域社会に様々な奉仕活動を実践してまいりました。佐世保中央ロータリークラブ杯少年ソフトボール大会、長崎県立盲学校への学用品の贈呈、佐世保市立図書館への図書の贈呈、白浜海水浴場の清掃活動、九州盲導犬協会に盲導犬の普及支援やチャリティーコンサート、大規模自然災害地に支援のチャリティーバザーや募金活動、国際青少年交換学生への支援。今年はフランスから国際青少年交換学生のフラッコ・マリーンさんの受け入れをはじめ近年は、長崎県立佐世保特別支援学校の生徒の皆さんと共に様々な活動を行ってまいりました。本年度も25周年記念事業の一環として釜山蓮山ロータリークラブと共同で和太鼓やイーゼル等の寄贈をさせていただきます。

本年は「思いやりの心、奉仕の心で 友情を实践しよう」というクラブスローガンのもと様々な活動していきます。これからも創立時の心を忘れずこの25周年を明日への飛躍の場として全メンバーが持てる力を結集して活動してまいります。皆さんの御協力をお願いし、私の挨拶とします。

古賀良一 第6グループガバナー補佐 来賓挨拶

佐世保中央ロータリークラブの皆様におかれましては、この度創立25周年を迎えられました事、誠にめでたく心よりお祝いを申し上げます。



ご承知のように佐世保中央ロータリークラブはガバナー内田衍氏のもと、特別代表 野田三地之氏、棧猪一郎・松尾辰二郎の両氏を拡大補佐として発足されました。クラブの立ち上げにご尽力された皆様方のお名前を聞くにつけ、私自身何かと御世話になりご指導いただいた先輩方ばかり、大変懐かしく、有り難く、その歴史を感じると共に、ガバナー補佐というお役目の中で、人と人との出会いの不思議さ、そしてご縁を感じるばかりです。25周年を迎えられた本年、45名のメンバーに12名のチャーターメンバーが在籍され、しかも平均年齢58.75才と若々しく行動的で、更に最年長者78才、

最年少者42才の年齢差の中でクラブの歴史をしっかりと語り継ぎ、伝承されている事に、この上ない力強さを感じ、更なる充実と飛躍を期待せずにはおられません。

創立25年記念事業として韓国釜山蓮山ロータリークラブと共同にて長崎県立佐世保特別養護学校に二基の太鼓を寄贈されるとの事、フランスからの国際青少年交換学生の為に国際奉仕委員会と協力され、交換学生支援室を新たに設置される事、行き届いたご配慮に敬服するばかりです。

溝上純一郎会長はクラブスローガンを「思いやりの心 奉仕の心で 友情を实践しよう」と掲げられました。又、ロータリークラブは奉仕団体であり、交流団体であると説かれています。

イギリスの哲学者・経済学者のジョン・スチュアート・ミルは「国家の価値は、結局国家を組織する人民の価値である」と言っています。ロータリーの組織もまさに構成する一人一人の資質が問われている様な気がしてなりません。クラブでの交流、出会いが自分自身の修練、研修の場であると捉え、今実践するのみです。

佐世保中央ロータリークラブ溝上会長はじめ、皆様方のこれからの増々のご活躍とご発展をお祈りし、ご挨拶と致します。

姜秉録 国際ロータリー第3660地区釜山蓮山ロータリークラブ会長 来賓挨拶

国際ロータリー第2740地区、佐世保中央ロータリークラブ第25代溝上会長ほか、歴代会長、会員の皆様と再会出来た事、大変嬉しく思います。また、創立25周年記念式典を祝いご出席された、第2740地区第6グループガバナー補佐及び近隣クラブ会長・幹事とご来賓の皆様にお目にかかれ、大変感激しています。

本日、佐世保中央ロータリークラブ創立25周年を釜山蓮山ロータリークラブを代表し、お祝いを申し上げ、この喜ばしい席にお招き、頂き並びに心からのおもてなしに私達メンバーを代表し、深く御礼申し上げます。

1992年の姉妹クラブ締結後、25年の間ロータリー精神を基本とし、両クラブ会員間の相互訪問と3回の国際奉仕事業をはじめ、子供達のホームステイ交換、両クラブの友好親善はロータリーを介して、理解と奉仕という理想の実現と共に歩んでまいりました。佐世保中央ロータリークラブ創立25周年をもう一度お祝い申し上げ、今回交わす姉妹クラブ締結第8次延長調印式を機に、両クラブの友好と親善並びに理解を再認識するきっかけになればと思います。

今年は、韓日両国修交50周年になる年でもあります。国交正常化50年の歳月の半分である25年間を、私達両クラブは「超我の奉仕」というロータリーの理念と共に歩んできました。韓国にも「雨降って地固まる」という諺があります。両国間の親善友好を深めるため、ロータリー精神にのっとり私達が先頭に立ち、共に努力することを希望いたします。来るべき佐世保中央ロータリークラブの創立50周年記念式典も、共に祝福できる親友として、永遠の友情を願っています。

個人的に貴クラブの創立20周年記念式典並びに創立25周年記念式典において、祝辞を述べることを無限の誉れと思っています。特に私が会長を務めた時の創立20周年記念合同事業「ラオス スパースウオン国立大学の (30, 000 US \$)、コンピュータラボ寄贈事業」は両クラブの協力で、無事完了した事をこの場をお借りし、再度お礼を申し上げます。

これまで私達クラブ会員の訪問時に頂いた温かいおもてなしに感謝し、佐世保中央ロータリークラブの更なる発展と溝上純一郎会長をはじめとする会員の皆様のご健勝をお祈りしながら、かつ本日この場にご出席頂いた皆様の健康と幸運をお祈りし、ご挨拶にかえたいと思います。ありがとうございました。

« 創立25周年記念事業 »

【姉妹クラブ釜山蓮山ロータリークラブとの共同事業】

創立25周年を記念して姉妹クラブ韓国釜山蓮山ロータリークラブとの共同事業として、太鼓一式・絵画用イーゼル一式・クラブ活動で使用する旗一式を長崎県立佐世保特別支援学校へ寄贈させていただきます。



締太鼓35cm立台座2台 楡けやき太鼓 1.6 尺エックス台座付 2台 長胴太鼓 22 尺1台



ダンス同好会 団旗

フラットイーゼル 10 台

米海軍佐世保基地司令官 マシューD・オヴィアス大佐

佐世保中央ロータリークラブのメンバーの皆様、こんばんは。25周年という記念すべきこの日にお招き頂き、誠にありがとうございます。

25年は、長い時間です。25年前、私は幹部訓練校に所属しており、最初の任務地となる船での勤務に向けて準備をしているところでした。当時は、それから25年間、米国各地を回り、船で世界中に展開するなんてことは想像もつきませんでした。ましてや、佐世保というこの素晴らしい所に勤務できるなんて思ってもみませんでした。

ここ佐世保では、佐世保中央ロータリークラブのような団体の皆様が、25年もロータリーの任務を果たしていらっしゃると思います。皆様は、隣人として、リーダーとして、友人として、また、コミュニティーのリーダーとして、共に良い影響を与えてこられ、素晴らしい模範となりました。

貴団体は、日米間の長年続いてきたこの揺るぎない同盟関係を、更に強いものにしてくださいました。25年間、佐世保を「ホーム」と呼ぶ、アメリカ兵や家族、その他のアメリカ人を、支えてくださいました。この25年間のご友情、ご親切、ご協力、ご支援に深く感謝しています。

今夕は、これまでの25年間の業績を讃え、佐世保中央ロータリークラブの今後益々のご発展を祈念したいと思います。皆様、ご唱和をお願いします。



佐世保中央ロータリークラブ



佐世保中央ロータリークラブ

SAA: 岩政孝君

次回例会／10月22日12:30～

次回献立／松花堂弁当